

対象疾患	肝細胞癌
使用する治験薬	ニボルマブ（抗 PD-1 抗体）＜注射薬＞ イピリムマブ（CTLA-4 阻害剤）＜注射薬＞
治験デザイン	<p>第Ⅲ相試験</p> <p>A 群：ニボルマブとイピリムマブの併用投与（静脈内投与）</p> <p>B 群：ニボルマブとイピリムマブのプラセボを併用投与（静脈内投与）</p> <p>C 群：ニボルマブのプラセボとイピリムマブのプラセボを併用投与（静脈内投与）</p> <p>※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群、B 群または C 群のいずれかの治療を受けることになります。</p> <p>※ 「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入っていません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に有効なものかを客観的に評価します。</p>
参加いただける患者さんの条件	<p>以下の条件を満たす方が対象となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 20 歳以上の成人</li> <li>2) intermediate-stage の肝細胞癌の診断を受けている方</li> <li>3) TACE 療法を受けたことがない方</li> <li>4) Child-Pugh 分類がステージ A である</li> <li>5) PS 0 又は 1 である</li> </ol> <p>※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。</p>
治験責任医師	消化器内科 山下 竜也
治験依頼者	ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社
備考(企業 HP 等)	